

(学年) 第2学年, (教科・科目) 福祉・介護総合演習

一斉学習

(単元) 介護実習後の学習の内容と方法 (介護実習事後学習報告会)

(本時のねらい)

介護実習で学んだことを各自で整理し、疑問点や課題をまとめ、模造紙やプレゼンテーションソフトで示し、他者にわかりやすく発表することで、クラスで学びを共有することができる。

(ICT活用方法)

生徒が一人一台端末で作成した発表資料を電子黒板に提示して発表を行う。また、従来は手元の発表資料としてA4用紙1枚にまとめたものを生徒分印刷した冊子を配布していたが、授業支援クラウドアプリに発表資料を配布することで、内容を整理しやすくした。

(本時の展開)

時間	学習活動	指導事項	I C T活用方法
導入 5分	・挨拶・機器準備	<ul style="list-style-type: none"> 各係の役割分担と発表手順を確認させる。 リハーサルの際のメモ等をもとに質問事項を各自のプリントにまとめさせる。 	
展開 35分	<ul style="list-style-type: none"> 実習での成果の発表、質疑応答を行う。 プレゼンテーションソフトによる発表を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> 発表資料を、各自の一人一台端末で確認できるように共有させる。 プリントに質問事項と感想をまとめさせる。 電子黒板にプレゼンテーションソフトで資料を示し、施設実習で学んだことや特に印象に残っていることを具体的な体験を含めて発表させる。 	<ul style="list-style-type: none"> 授業支援クラウドアプリ内の資料を見ながら、発表を聞く。 発表者は、一人一台端末で作成した発表資料を、電子黒板に投影し、発表する。
まとめ 10分	・本時のまとめをして全体の感想をワークシートにまとめる。	・プリントに全体の感想をまとめさせる。	

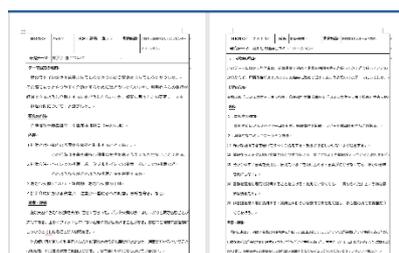
(授業の様子)



授業風景



プレゼンテーションソフトを使用した発表



授業支援クラウドアプリで共有した発表資料

(生徒の反応と課題，改善を要する点)

生徒は一人一台端末の利用に少しずつ慣れてきており，発表者が示す内容に合わせて授業支援クラウドアプリ内の資料を見ながら発表を聞くことができた。「画面を見る」「前のスライドや模造紙を見る」「感想・質問などをプリントに書く」という複数の動作を一度に行ったため，時間を要したことが課題である。直接一人一台端末に書き込むことで，事後の共有もしやすくなるのではないかと考える。